

# 山土建協通信

発行:一般社団法人山形県土地改良建設協会  
山形市あさひ町 16-21 TEL: 023-641-7888

## ◇第1回現場研修会を開催

9月29日に戸沢村蔵岡において第1回現場研修会を開催しました。蔵岡集落では、平成30年8月に2度に渡る記録的な豪雨による角間沢川の氾濫で、多くの家屋で床上浸水などの被害が発生し、現在、国と県が連携して治水対策工事を実施しております。今回の研修では蔵岡集落に係る一連の治水対策として最上総合支庁河川砂防課で施工中の輪中堤の建設工事をはじめ、国交省で施工している治水工事を研修させていただきましたほか、農村整備課で施工中の角間沢ため池の工事を視察研修しました。

講師としてお願いしました庁河川砂防課の横河川砂防整備主査からは、既存の排水ポンプを緊急時に活用する治水対策の全体計画、輪中堤の配置計画や詳細設計についてご説明をいただきました。また、農村整備課の菅野土地改良専門員から、角間沢ため池の耐震強度と遮水性の向上のため、堆積土砂を改良して腹付け盛土する工法についてご説明いただきました。

〈輪中堤築堤〉



〈国交省 治水工事〉



〈角間沢ため池工事〉



輪中堤の築堤工事はICT活用施工であり、ため池の盛土工事についても施工性を重視したと伺い、いずれも現場における生産性向上という課題に向き合った施工方法がとられていることがわかりました。建設現場の生産性向上は人口減少や高齢化が進む中であって、また、休日の拡大などの労働環境の改善のためには欠かせません。特にICT活用施工については、作業時間の大幅な削減につながるものと期待されています。今後とも出来形管理における手間の軽減や提出資料の削減等をはじめ、維持管理等への活用などに向けて発注者と一緒になって取り組んでいく課題であると思います。協会としても今後とも事業の中で取り組んで参りたいと考えておりますので、ご意見・ご要望をお寄せください。



本研修の講師を快く引き受けいただきました県のご担当の方、(株)新庄・鈴木・柴田組の皆様に改めまして感謝申し上げます。お陰様で良い研修ができました！

## お知らせ

★ホームページを更新しました。  
ご覧ください



★協会事務所の修繕工事を行っています。



(10月14日撮影)

○岸田内閣が発足し、本県選出の加藤鮎子代議士が国交通大臣政務官に、土地改良の代表であります宮崎雅夫参議院議員が農林水産大臣政務官に就任されました。益々のご活躍を期待します。